

JRC未来応援プロジェクト 募集要項

日本赤十字社岐阜県支部
組織振興課

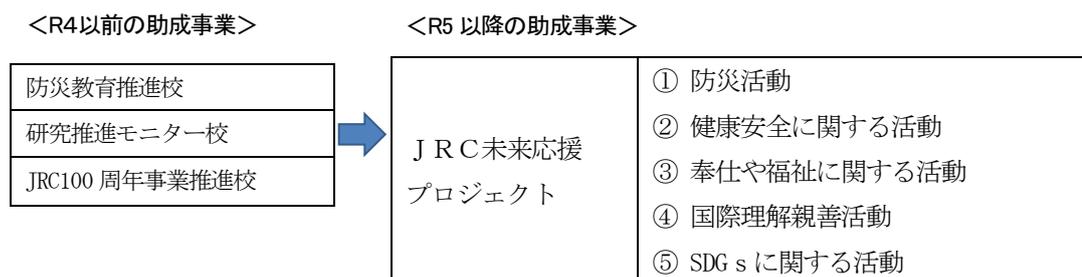
1 事業趣旨

青少年赤十字では、園児・児童・生徒の皆さんが、地域や世界の人びとの平和や福祉に貢献できるよう、日常生活や学校生活での活動をとおして、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好・親善の精神を育成することを目的とした活動を推進しています。

この目的達成のためJRC未来応援プロジェクト活動助成金を交付して、子どもたちが健康・安全やボランティア、国際理解、人権尊重の精神、SDGsに関する様々な体験活動をとおして「気づき・考え・実行する」姿勢を育む活動を応援し、その活動の輪を広げます。

2 事業の対象とする取組

各学校（園）において、JRCに関わった活動（下図 ①～⑤ 複数可）を実践する中で、子どもたちが課題や問題点に「気づき」、その解決に向けて「考え」、自ら「実行する」姿勢を身に付けるための取組を対象とします。



3 実施期間 4月～3月（1年間）

4 指定校の募集

本事業への参加を希望する青少年赤十字加盟校ならびに加盟園は、下記のとおり応募ください。

(1) 提出書類（別紙様式）

- ア JRC未来応援プロジェクトへの応募について（様式J-1）
- イ 計画書（様式J-2）
- ウ 収支予算書（様式J-3）

5 指定校数、助成内容等

(1) 標記事業を指定させていただく青少年赤十字加盟校（園）は、35校（園）を上限とします。

指定校の内訳は、1校（園）あたり、10万円が30校、20万円が5校とします。

標記事業の助成金は、貴校（園）の実践計画や内容等を踏まえ、以下の助成金のいずれかとします。※両方に応募する場合は、それぞれ書類を提出ください。

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1校（園）あたり、10万円×30校 | } 各校（園）において、選択希望して応募してください。 |
| 1校（園）あたり、20万円×5校 | |

(2) 指定校からのご要望に応じて、日赤岐阜県支部職員が「キックオフの会」や「赤十字等についての話」などをいたします。

6 選定方法

提出された書類をもとに、日本赤十字社岐阜県支部において、次の基準により選考し指定校（園）を決定します。

- ア 推進事業の趣旨に合致しているか。
- イ 年間を通して実践内容等が計画されているか。
- ウ 気づき、考え、実行する内容が明確になっているか。
- エ 地域、校種、過去の実績等。

7 交付対象となる費目

旅費、謝金、備品費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料および賃借料、会議費とします。

8 交付方法（様式等につきましては、指定校宛に後日送付いたします）

指定校（園）に決定させていただいた折に、交付に必要な書類（様式 J-4、J-5、別紙-1）をメール配信しますので、様式に従い申請してください。

助成金は、指定された口座に新年度5月頃に交付する予定です。

9 実践報告

実践されたことを別紙様式（様式 J-6、J-7（A4 用紙 1, 2 枚程度）、J-8、別紙-2）にまとめていただき、指定年度末（2月下旬）頃に、支部に提出していただきます。

※報告の様式等は、指定年度の12月頃にメールで送信いたします。

10 情報公開

提出いただいた報告書については、日赤岐阜県支部のホームページ等で公開する予定です。また、公開にあたっては、子どもたちが写り込んだ写真が掲載される場合があることから、事前に保護者等から写真使用の許諾を得ておいてください。

(様式 J-1)

文書番号

令和 年 月 日

日本赤十字社岐阜県支部 事務局長 様

学校(園)名 _____

校(園)長名 _____ 印

住 所 〒 _____

令和6年度 JRC未来応援プロジェクトへの応募について

標記の件につきまして、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 提出書類

(1) JRC未来応援プロジェクトの計画書 [様式J-2]

(2) JRC未来応援プロジェクト収支予算書 [様式J-3]

(様式 J-2)

JRC未来応援プロジェクト計画書

学校（園）名	立 (校長、園長 ○○ ○○)
主な実践内容 (複数可)	
教育課程上の位置付け	
気づき・考え・実行する (概要)	
希望予算額	

1 活動テーマ

2 主な活動内容等

月	主な活動内容等
4 月	
5 月	
6 月	
7 月	
8 月	
9 月	
10月	
11月	
12月	

1 月	
2 月	
3 月	

※ キックオフの会をできるだけ早い時期（4月～6月）に実施していただくようお願いいたします。

※ 活動内容が分かり易いように記入してください。複数ページにわたっても結構です。

3 関係団体との連携（連携、協働等がある場合は記入してください）

4 その他（活動に関する資料があれば添付してください）

記載例

学 校 名	(校長、園長 ○○ ○○)
主な実践内容 (複数可)	③ 奉仕や福祉に関する活動 ② 健康安全に関する活動 ⑤ SDG s に関する活動 (目標 No.11 住み続けられるまちづくりを)
教育課程上の位置付け	総合的な学習の時間、学級活動の時間
気づき・考え・実行する (概要)	自分たちの校区や、校区を流れる川などの汚れ、危険箇所などに気づき、自分たちで何が出来るかを考え、保護者や地域のみなさんと一緒に掃除やゴミ拾いや安全に関する活動を実践し、住みよい安全なまちづくりに取り組むことが出来る。
希望予算額	100,000円

実践内容項目

- ① 防災活動 ② 健康安全に関する活動 ③ 奉仕や福祉に関する活動
④ 国際理解親善活動 ⑤ SDG s に関する活動

1 活動テーマ

2 主な活動内容等

月	主な活動内容等
4 月	
5 月	キックオフの会 (全校集会で本校が J R C に加盟していることや、赤十字等について話しをする)
6 月	親子登校 (親子で登校しながら、校区や通学路の様子 (汚れや危険箇所等) に気付く。)
7 月	子ども会や通学班会の時に話し合い、自分たちに何が出来るか考える (川の清掃、通学路のゴミ拾い、)
8 月	自分たちは、毎日通っている通学路、学校や家の周囲、校区を流れる川の掃除をする (実行)。
9 月	①シェイクアウト訓練 ②学級指導の時間に、交通安全の話し合いを行い、保護者やスクールサポーター隊に自分たちの安全を見守ってもらっていることに気づき、自分たちが事故に遭わないようにするにはどのように行動するとよいか考える。安全な登下校をする (実行)。
2月	安心な住みよいまちづくりのため、自分たちが実践してきたことの発表会を行う。

※ キックオフの会をできるだけ早い時期 (4月~6月) に実施していただくようお願いいたします。

※ 活動内容が分かるように、具体的に分かり易く書いてください。

3 関係団体との連携 (連携、協働等がある場合は記入してください)

7月 自治会連合会、スクールサポーター、自治会・・・

8月 校区の学校、自治会連合会、市役所防災課、○○消防署、・・・

4 その他 (活動に関する資料があれば添付してください)

※ 複数ページにわたっても結構です。

(様式 J-4)

文書記号番号
令和 年 月 日

日本赤十字社岐阜県支部長 様

学校(園)名 _____

校(園)長 _____ 印

令和6年度 JRC未来応援プロジェクト助成金交付請求書

標記の件について、下記のとおり請求します。

記

1 請求額

金 _____ , _____ 円

2 送金先

活動助成金振込依頼書(別紙)

(様式 J-5)

文書番号
令和 年 月 日

日本赤十字社岐阜県支部 支部長 様

学校(園)名 _____

校(園)長 _____ 印

令和6年度 JRC未来応援プロジェクト 活動報告書について

標記の件につきまして、下記のとおり関係書類を添えて提出します。

記

1 提出書類

- (1) JRC未来応援プロジェクト活動報告書 [様式 J-6]
- (2) JRC未来応援プロジェクト収支精算報告書 [様式 J-7]
- (3) キックオフの会の実施報告 [様式は自由]

(様式 J-6)

JRC未来プロジェクト報告書

学 校 名	立 (校長、園長 ○○ ○○)
主な実践内容 (複数可)	
教育課程上の位置付け	

1 活動テーマ

2 主な活動内容

3 事業の成果等

子どもたちに付いた力	
今後の方向	

学校(園)名 _____

令和6年度 JRC未来応援プロジェクト収支精算報告書

【収入の部】

内訳	予算額	決算額	差引増減額	備考(項目内訳)
活動助成金				日本赤十字社岐阜県支部
合計				

【支出の部】

内訳	予算額	決算額	差引増減額	備考(項目内訳)
合計				

注) 事業実施に係る証拠書類(納品書、請求書、領収書等の写し)を添付してください。

(別紙-2)

キックオフの会の実施報告について

キックオフの会の実施報告内容を、下記掲載例のようにパワーポイント1スライドにまとめ直し、日本赤十字社岐阜県支部のホームページに掲載させていただいております。

本年度モニター校として実践していただいた貴校のキックオフの会についても同様に、来年度、ホームページに掲載させていただく予定でいます。

つきましては、下記1～7のデータを E-mail : shinkou@gifu.jrc.or.jp 宛に送っていただくか、CDに入れて、報告書(紙ベース)等と共に提出ください。

記

- 1 学校名
- 2 実施日時
- 3 場 (ex. 全校集会時、全校朝会、始業式、お昼の放送時 …)
- 4 キックオフの会を実施した担当者 (校長、教頭、養護教諭…)
- 5 キックオフの会に参加した児童生徒数、教職員数
- 6 キックオフの会で話された内容等 (簡潔におまとめください)
- 7 キックオフの会の様子が分かる写真1, 2枚

ホームページ掲載例

「キックオフの会」実践例が、日本赤十字社岐阜県支部ホームページに掲載されていますので、参考にしてください。今年度の実践例も同様にホームページに掲載をさせていただきます。

1 日時	令和4年5月30日(月)
2 場	全校朝活動(テレビ放送)各教室にて視聴
3 担当	教頭(プレゼンをしながら話す)
4 人数	全校児童779人対象、教職員62名

校

<話された内容等>

- (1)昨年度「銀色有功賞授与」と本年度研究モニター校選定について
- (2)赤十字について(創設100周年)
- (3)アンリ・デュナンの思い
- (3)青少年赤十字でめざす3つの内容について
①いのちと健康 ②奉仕 ③友好・親善
- (4)青少年赤十字のモニター校として目指す態度や具体的な活動
①3つのめざす内容を具現するための態度「気付き 考え 実行する」について
②3つのめざす内容につながる活動例の紹介
(本年度取り組んでいきたい内容)
- (5)まとめ
アンリ・デュナンの思いを受けつぎ、青少年赤十字の活動を皆で行うこと。
身近な生活に目を向け、「気づき・考え・実行」することを通してよりよい学校や地域にしていくこと。
青少年赤十字の活動を通して自分を磨き、ゆたかでたくましい子になること。

